

# 相談支援センターだより

秋田大学医学部附属病院  
相談支援センター 発行  
第 26号平成26年5月2日

## 新年度の挨拶

相談支援センター 看護師長 佐藤 佐智子

新年度が始まり私も相談支援センター担当 4 年目となりました。  
相談支援に寄せられる期待が高まる中、相談支援センターでは新たな人材を二人迎えて活動を開始しております。

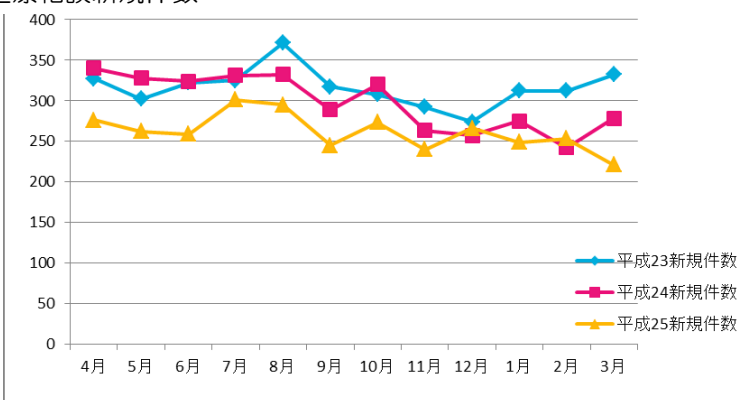
昨年度は約 7000 件の相談対応と 4000 件超の外来予約調整を行うことができました。  
多方面との連携・協働により医療相談・地域連携・がん情報提供を担う部署として、患者さんや相談者さんに安心・納得していただけるような対応を心掛けています。

秋田県内の高齢化・経済的な弱さなどを背景に、個別の状況を尊重しての問題解決に困難さを感じることも多いのですが、今年度の病院全部門共通目標が、『多職種連携医療の推進』です。

自分から心を開くことで、気持ちの良い関係づくりを努力したいと思っています。  
どうぞ相談支援センターに気軽に声をかけてください。

## 【活動状況】 ～月別相談件数推移と相談内容について～

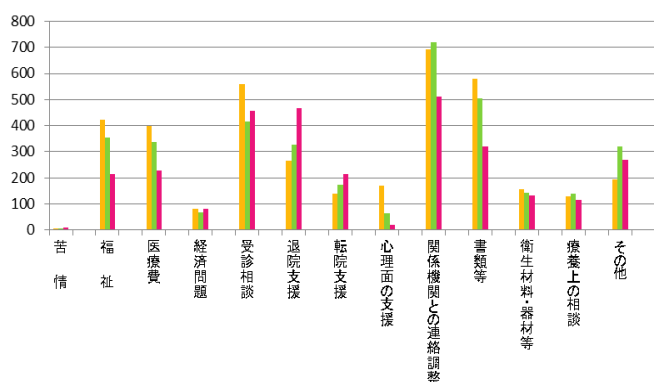
医療相談新規件数



平成 25 年度の医療相談新規件数は 3140 件、支援回数は 6993 回でした。

退院スクリーニングシートの活用も増えたため退院・転院の新規件数は 683 件（延べ件数 3105 回）と増加傾向にあります。関係機関との連絡調整は 512 件（延べ件数 914 件）と連絡調整に関わる対応は日々多く感じます。

今後も患者さんが安心して治療が受けられ、退院後の生活に前向きに臨めるよう支援していきたいと思っています。今年度も引き続き相談支援センターを活用してください。



医療相談内容件数



# 「皆さんのご意見・ご要望」より

当院をご利用になる皆様の声を一部掲載させていただきます

ケース1：病棟に鳴り続ける医療機器のアラーム音とナースコールについて、看護師さん毎日の看護ありがとうございます。病棟に鳴り続けたアラーム音などについて、患者は非常にうるさく感じております。鳴り続けてもOKな音であれば音量を下げるなど、対応をお願いします。(H26.2 受付分)

回 答：今回はご心配や不快な思いをさせたこととお詫びいたします。

入院されている患者さんが、安全な治療をスムーズに受けられるように、また不安なく療養生活を送られるように心掛けております。医療機器やナースコールは、患者さんの安全を考えた設定になっております。アラーム等が鳴りましたら、できるだけ速やかに対応するように努力いたします。どのようなことでもお気づきになりましたら、お声掛けくださるようお願いいたします。

ケース2：病棟の看護師さんたちにとってもお世話になりました。

皆様本当に親切で心なごみました。

ありがとうございました。(H26.3 受付分)

回 答：退院おめでとうございます。たいへんありがたいお言葉をいただき病棟スタッフ一同、感謝いたします。退院されるとき患者さんの笑顔と患者さんからいただく『ありがとう』の言葉は、これからの看護への大きな励みになっております。ありがとうございます。

これからも安全・安心な療養環境を患者さんに提供できるようスタッフ一同努力してまいります。



☆新メンバーの紹介です☆



New

4月から相談支援センターの一員になりました。医療ソーシャルワーカーとして正確な情報をお伝えするだけでなく、患者さんやご家族に寄り添った相談支援を心掛けていきます。これからよろしくお願いします。

MSW 滝口 萌



New

4月から相談支援センターで勤務している佐藤京子です。大変不慣れですが、患者さんや医療者の皆様の相談・支援にのれるよう頑張ります。どうぞよろしくお願いします。

看護師 佐藤 京子



## 相談支援センター担当者紹介

4月から新メンバーを迎え活動しております。

相談支援センター長 神 林 崇 (准教授) 副センター長  
副センター長 佐 藤 佐智子 (看護師長) GRM  
副看護部長 大 塚 悦 子 副看護師長  
看護師 渡 邊 洋 美 看護師  
看護師 佐 藤 京 子 MSW  
MSW 金 子 幸 太 MSW  
医療サービス室長 田 村 悟 医療サービス室  
医療サービス室 吹 谷 美 穂 医療サービス室

後 藤 隆 (准教授)  
加賀谷 晶子 (看護師長)  
今 野 麻衣子  
伊 藤 美穂子  
小 川 江 美  
滝 口 萌  
福 田 誠  
小 山 内 圭 祐